

一般 X 線撮影に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター放射線科では、「一般 X 線撮影システムにおける写損判断支援機能開発のための学習データの収集と評価」に参加することになりました。

この研究の目的は、一般 X 撮影における再撮影の要否判断を支援する機能開発のために、再撮影前後の X 線画像、再撮影理由を収集することです。

この研究のため、2016 年 3 月 27 日より 2024 年 7 月 4 日までに検査した方の X 線画像を AI（人工知能）の学習データとして収集します（研究期間：実施許可日より 2025 年 3 月 31 日、利用開始日：2024 年 2 月 29 日）。対象となるのは国立病院機構東京医療センターで胸部正面 AP（前後方向撮影）の一般 X 線撮影検査を受け、かつ検査中に再撮影を行った成人の方で、収集するのは個人と紐づかない情報（検査日、撮影部位、画像サイズ、再撮影理由）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

収集したデータは、院内で個人を識別できる情報を削除されたのちに、本研究の参加機関である富士フイルム株式会社に記録媒体にて直接手渡しされ厳重に管理されます。なお研究終了後も富士フイルム株式会社の AI の研究開発に利用されます。今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

ご自身（ご家族等）のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2024 年 7 月

研究責任者

東京医療センター 放射線科

加藤 芳人

連絡先 03-3411-0111(代表)